

2017年

第34回 茨城県中学生新人テニス選手権大会

期 日 2017年8月23日(水)～8月26日(土)

予備日 8月27日(日)

会 場 笠松運動公園(ハードコート14面)

日 程

日 付	種 目	受 付	開会式	試合開始
8月23日(水)	男子シングルス 男子ダブルス(注)	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月24日(木)	女子シングルス 女子ダブルス(注)	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月25日(金)	男・女シングルス残り試合 男・女ダブルス	8時20分～8時30分		8時40分
8月26日(土)	男・女ダブルス残り試合 男・女学校対抗戦	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月27日(日)	大会予備日			

(注)シングルの試合を優先的に行い、空きコートができ次第、ダブルスの試合を行うため、進行の具合によっては、その日にダブルスの試合を行わないこともあります。

■ 試合実施の有無などを試合当日の午前6時にインターネット上(<http://ibatyuteren.seesaa.net/>)に掲載しますので、天候等で不安な場合は、そちらで確認してください(携帯からでも閲覧可能)。
それ以外の手段による問い合わせは、一切受け付けておりません。

■雨天で試合を行えなかった場合は、日程を順延します。

例)初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。

■手続きおよび時間を決して間違えないようにしてください。

■急な疾病等でやむなく大会を欠場する場合は、受付時間前までに090-8443-2848まで連絡すること。

主催 茨城県テニス協会

後援 茨城県中学校体育連盟

主管 茨城県中学校テニス連盟

協賛 ブリヂストンスポーツセールスジャパン(株)

競技役員

運営委員長	穂本 貴通					
ディレクター	谷田部 裕貴					
レフェリー	(個人) 山崎 将弘			(団体) 小西 善之		
競技運営委員	青山 知史	石島 啓	石橋 和大	今村 緑	内山 覚	
	岡野 智子	金井 利幸	釜田 重徳	鯨井 章二	斉藤 亮磨	
	佐川 好浩	佐々木優至	田島 明	中野 瑞貴	畠山 諒子	
	濱口 誠巳	浜田 慎平	久松 和則	廣光 正人	正木 和美	
	水越 卓治	諸角 裕作	山口 亜弓	山田 祥大		

諸注意

- 1 出場者および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装で、コートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届けがない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがない場合は出場できません。引率教諭は、受付から試合終了までチームの選手の監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必要です。
- 3 試合前の練習コートは、当日7時00分より受け付けますので、必要な場合は役員に申し出ること。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
 - ① 試合着は、襟付き（スタンドカラーは不可）のポロシャツ、短パン（ひざが隠れないもの）またはスカートで中学生らしい清楚なものとすること。
 - ② ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
 - ③ コートベンチに、ビンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
 - ④ その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
 - ① 試合について、1回戦～準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノーアドバンテージ制（40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる）。
 - ② 試合について、準決勝～決勝は、1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク（2ポイント差の7ポイント先取）。
 - ③ 試合球は、ブリヂストン X T 8で、各自ニューボール（1缶2球・開缶していないもの）を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
 - ④ 試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外でのボールを使った練習はしないこと。
 - ⑤ 審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
 - ⑥ セットブレーク（1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない）を採用する。
 - ⑦ けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらいその許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
 - ⑧ その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。

本大会では、各日最初の試合を除き、**敗者審判制**を採用します。試合の敗者は、そのコートでの次の試合の審判をすることになります。（シングルスの場合は1人で、ダブルスの場合は主審と副審それぞれ分かれて行います。）

審判は、「テニスルールブック」（日本テニス協会発行）のルールや倫理規定を理解した上で、**大きな声で速やかにジャッジを行い、スコアシートに結果を記録してください。**

スコアシートの見本

ノーアドバンテージ 6ゲーム先取で行う																	
TENNIS SCORE SHEET																	
種目		団体(ダブルス・シングルス・No.1・No.2・No.3) 個人(ダブルス・シングルス)															
性別		男・女	回戦		1R・2R・3R・4R・()R・QF・SF・F				コート		第		コート				
選手		No.() 中学校						No.() 中学校									
期日		年 月 日			時刻		時 分 ~		時 分								
主審				副審				氏名		氏名							
タイプブレーク		ゲーム		サービスサイド		ポイント						ゲーム勝者		スコア			
氏名		氏名		左側		右側											
セット勝者								スコア		—		(—)					
注1 ポイントはすべて斜線とする。ただしタイプブレークのポイントに限っては数字とする。 注2 サーバーのポイントを上段に、レシーバーのポイントを下段に記入する。 注3 ポイントの記入は詰めないこと(現在のゲームの1列に1ポイントのみ記入)。 注4 スコアの欄は前のゲームを累積して記入する。																	
茨城県中学校テニス連盟																	